

## 事業名

登別小学校人権教室

## 趣旨・目的

- ・人権についての理解と認識を深め、社会全般に存在する様々な人権に関する諸課題の解決を目指し、多様な他者と協働しながら自己実現を図ろうとする気持ちを育てる。
- ・友達との関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、いじめをなくすためにお互いに認め合い、本音で話せる関係づくりなど、いじめに立ち向かう勇気の大切さについて考えることを通し、自他を尊重する気持ちを育てる。

## 取組の様子



DVD視聴後の講話の様子



いじめに対する考えを発表する児童

## 取組内容

- ◎令和5年11月8日（水） 4年生26名を対象に実施
- ・人権擁護委員4名が講師として来校。学校生活での友人関係のトラブルを題材としたDVDの視聴や講話、児童同士、講師との対話により、自分を大切にすることと同じように他者の人権を尊重する気持ちを育むための教育活動として実施した。
- ◎授業の様子や児童からの主な意見など
- ・DVD視聴後、いじめや人権について考えを伝え合った。児童からは、「自分がされたり、言われたりしたら嫌なことは、相手にもしてはいけない。」「相手の気持ちを考えて行動すること、勇気を出して止めること、伝えることが大切だと思った。」など、それぞれ自分の中にある人権感覚を更に高めたり磨いたりする姿があった。

## 学校の概要など

- ・学校付近に登別川（アイヌ語源ヌプル・ペツ）があり、木も鳥も多く見られ、生活科や総合的な学習の時間等に活用できる教育資源が豊富にある。保護者や地域の学校教育への関心は高く、地域の青少年健全育成に関わる活動も活発。平成19年度より、登別温泉小学校と校区が一体化し、学校を中心としてカルルス温泉地区、登別温泉地区、富浦地区が校区に入り、半径約15kmの範囲が校区となっている。
  - ・創立：明治25年8月10日 児童数 133名 9学級（内 特別支援学級3学級）
- 学校URL：[http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb\\_info/](http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb_info/)